未来に向けて持続可能な地方都市実現予算の編成に当たって

本年度の当初予算は「未来に向けて持続可能な地 方都市実現予算」として、一般会計に745億3,000万 円を計上しました。前年度と比較すると0.6%増と なります。

本年度は、令和2年度からスタートした第2次伊 勢崎市総合計画後期基本計画の次の5つの基本政策 に引き続き取り組みます。

5つの基本政策

- ①市民が健康で生き生き暮らせるまちをつくる ②市民と産業を支える力強いまちをつくる
- ③市民が安心してやすらかに暮らせるまちをつくる
- ④市民が自ら学び豊かな心を育むまちをつくる
- ⑤市民と協働して自立したまちをつくる

令和3年度の予算が決まりました

-般会計予算は745億3,000万円 ~前年度比プラス0.6%~

本年度の各会計予算が、第1回市議会定例会で可決されました。本年度の予算の配分 と主な事業について紹介します。詳しい資料は市ホームページに掲載しています。 ※金額は端数調整し「万円」単位で表記しています

問い合わせ 財政課(☎27-2712)

用語の解説

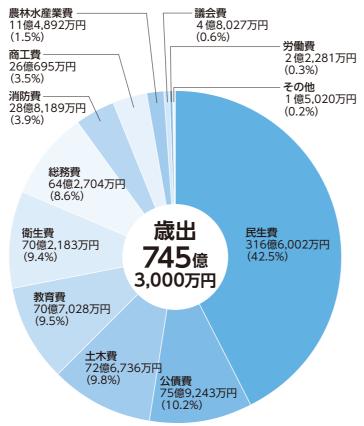
民生費 児童、高齢者、体の不自由な人、生 活に困っている人を援助するための経費

- 公債費 道路、学校などを造るために借りた お金を返済するための経費
- 土木費 道路、公園などを造ったり、区画整 理を行ったりするための経費
- 教育費 学校教育、社会教育などに使われる 経費
- 衛生費 皆さんの健康を守ったり、ごみ・し 尿を処理したりするための経費
- 総務費 税金の徴収、戸籍事務、選挙事務な ど、市役所の全般的な仕事に使われる経費 消防費 消防、救急業務などに使われる経費 **商工費** 商業、工業、観光などを盛んにする
- ための経費 農林水産業費 農道や水路の整備など、農業
- を盛んにするための経費 議会費 市議会議員の報酬や議会関係に使わ
- れる経費

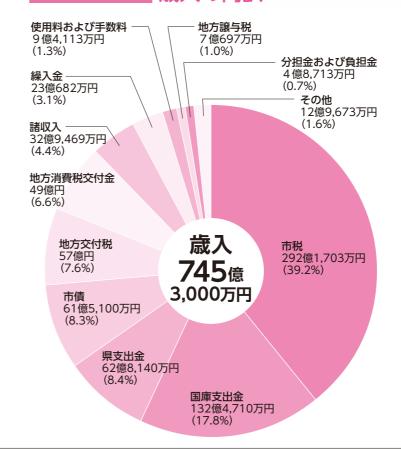
労働費 勤労者のために使われる経費 その他 災害復旧費・予備費







歳入の内訳



用語の解説

市税 市民税や固定資産税など、皆さんが納 める税金

国庫支出金 市が特定の事業をするときに、 国が負担する補助金や負担金など

県支出金 市が特定の事業をするときに、県 が負担する補助金や負担金など

市債 国や銀行などからの借入金

地方交付税 国税(所得税、法人税、消費税 など)の一部から、市の財政状況に応じて 交付されるお金

地方消費税交付金 消費税として納められた 10%のうちの2.2%の中から、一定の基準 で交付されるお金

諸収入 預金利子、貸付金の元利収入など 繰入金 特別会計や基金などからの収入金 使用料および手数料 公共施設の使用料、戸

籍や住民票などを交付するときの手数料 **地方譲与税** 自動車重量譲与税、地方揮発油

分担金および負担金 保育所の保育料など、 受益者が経費の一部を負担するお金

その他繰越金、地方特例交付金、法人事業 税交付金など

市債残高の状況

市債発行額は、平成26年度を ピークに減少傾向となっていま したが、平成30年度および令和 元年度に、文化会館改修事業な どの大規模事業が集中した影響 で一時的に増加しました。令和 3年度は、臨時財政対策債発行 額が大幅に増加し、一般会計で 約61億5,000万円を予定してい

各会計とも、計画的な市債の 発行により財政の健全化を図り、

	令和3年度末見込み	令和2年度末見込み	増減額
一般会計	644億5,451万円	656億474万円	▲11億5,023万円
特別会計合計	30億2,281万円	32億9,014万円	▲ 2億6,733万円
学校給食センター事業費	30億2,281万円	32億9,014万円	▲ 2億6,733万円
公営企業会計合計	383億8,371万円	387億726万円	▲ 3 億2,355万円
水道事業	121億8,101万円	122億67万円	▲1,966万円
公共下水道事業	178億4,981万円	174億7,804万円	3億7,177万円
農業集落排水事業	20億2,751万円	21億8,894万円	▲1億6,143万円
特定地域生活排水処理事業	3,217万円	2,979万円	238万円
病院事業	62億9,321万円	68億982万円	▲5億1,661万円
合計	1,058億6,103万円	1,076億214万円	▲17億4,111万円

将来の財政負担抑制に努めます。 ※「令和2年度末見込み」額は令和3年度当初予算編成時点の残高です

特別会計・公営企業会計

937億8.737万円 內訳

【特別会計】保険料や使用料など特定の収入で支出を賄います

MANUEL MA		
会計区分	予算額	
小型自動車競走事業費	212億4,585万円	
学校給食センター事業費	21億3,946万円	
国民健康保険	187億2,346万円	
後期高齢者医療	24億2,457万円	
介護保険	170億9,141万円	

特別会計予算額 616億2,475万円 公営企業会計予算額 321億6.262万円

譲与税、森林環境譲与税

【公営企業会計】市が企業として経営し支出は収益で賄います

会計区分	予算額
水道事業	72億9,786万円
公共下水道事業	54億5,975万円
農業集落排水事業	7億3,838万円
特定地域生活排水処理事業	3,304万円
病院事業	186億3,359万円

※公営企業会計の予算額は、収益的支出および資本的支出の予 算額の合計です

3 広報いせさき No.391

③市民が安心してやすらかに暮らせるまちをつくる

安心安全

★国土嵹靭化地域計画の	策定		339万円
☆災害避難所などの備品	の充実		… 1,005万円
★境消防署の移転のため	の用地取得な	1ــــــــــــــــــــــــــــــــ	億6,760万円

環境

・空家の除却費用の一部を補助など…	1,757万円
• 森林環境譲与税の活用	558万円
• リユース食器の無料貸し出し	61万円
• (仮称) あずま南小学校区近隣公園の	整備 1 億9.610万円



▲災害に備えるための防災倉庫

4 市民が自ら学び豊かな心を育むまちをつくる

教育

★学校に電子黒板を整備、	ICT支援員を	を派遣	·····5,856万円
・外国籍児童生徒などへの	の教育支援		·····4,710万円
• 四ツ葉学園中等教育学	校の運営		5億6.226万円

生涯学習・スポーツ・文化

世界文化遺産の田島別	ド半旧宅とその	 刮辺環境の整備・	沽用
		·····7,1	19万円
☆ラグビー場に補助グラ	ウンドを増設・	4,0	00万円



▲四ツ葉学園中等教育学校

⑤市民と協働して自立したまちをつくる

協働・共生

• 外国人総合相談窓口事業を実施	·····632万円
* 古収到美収古や近隣中海体との連携	. 六海か ビ219万田

行財政

★市税などのスマートフォ	ン決済を本	格導入	52万円
• ふるさと寄附金の活用…			· 2,860万円
☆オートレース事業から収	公益金の一部	を一般会計へ	繰り出し
			~ '



▲外国人の相談に応じる窓口

令和3年度当初予算 主な事業の概要と予算額

本年度の一般会計当初予算などの主な 事業の概要と予算額を、5つの基本政策 に沿って紹介します。

★=新規の事業 ☆=拡充する事業



▲市ホームページ

①市民が健康で生き生き暮らせるまちをつくる

健康・医療

★新保健センターの基本	設計など	·····1,828万円
• 子育て世代包括支援セ	ンターによる	る産婦健康診査や産後ケア
など		950万円
。	西オる弗田の	の一切を助け

★新型コロナウイルスワクチン接種の実施……10億3,095万円 • 市民病院の手術支援ロボットの更新など…… 7億2,430万円

福祉

保育の受け入れ体制確	保のため加配	保育士の	雇用経費の一	一部
を補助			2,4247	5円
★ファミリー・サポート	・センターを	再編し、	援助会員に関	力成
金を交付	•••••		·····2067	5円
ふれあいの居場所づく	りの推進		·····7207	5円
老人クラブ活動への支	援······		1,0047	万円
障害者センターの運営			8,2257	ラ円



▲新型コロナウイルスワクチン

②市民と産業を支える力強いまちをつくる

都市基盤

• 伊勢崎駅周辺の整備と	:賑わいの創出	10億9,668万円
コミュニティバス運行	「経費を補助な	ど 1億6,919万円
☆幹線道路などの整備…		10億1,235万円
合併処理浄化槽への転	換設置費用の	一部を補助など
		6,460万円
上下水道の整備		42億3,029万円

産業・観光

• 持続可能な農業の振興		8,773万円
• プレミアム付商品券を	発行	2億2,000万円
• 住宅リフォーム費用の	一部を助成	8,000万円
☆企業誘致の推進		4億2,589万円



▲伊勢崎浄化センター